



公益財団法人
福島県文化振興財団

ふくしま文化情報

《とうほう・みんなの文化センターと県内のイベント情報を掲載》

2024

12

December



バリアフリー公演

ミュージカルシアターラーニング ～大切なことは目には見えない



2024

12/18 (水)

10:00 開演

今年6月に実施した「ミュージカルシアターラーニング」の様子

【出演】音楽座ミュージカル



渡辺修也



兼崎ひろみ



姫本梨央



毎原遥



森彩香



安中淳也



大須賀勇登



林芳弥

障がいの有無に関わらず みんなで公演を楽しめる機会を

定員先着 100名(要申込)。ミュージカル鑑賞とワークショップが融合した体感型プログラム。目が見えない人や、耳が聞こえない人も一緒に舞台を楽しめるよう、様々な鑑賞サポートを取り入れた「バリアフリー公演」として開催。セリフや音などの情報を舞台背景に表示する「バリアフリー字幕」で提供するほか、物語の進行に合わせてストーリーを表現する舞台上での手話通訳もある。また会場の一部には、難聴者の聞こえを支援するヒアリンググループ(磁気ループ)を設置する。

出演は、1987(昭和62)年の創設以来オリジナルミュージカルを制作し続ける「音楽座ミュージカル」。

【日時】12月18日(水) 10時開演

【会場】須賀川市文化センター

【料金】無料(要申込)

【主催】福島県文化振興財団 【共催】須賀川市

【問合せ】

とうほう・みんなの文化センター
(福島県文化センター) 管理事務所

〒960-8115 福島市山下町1-25
TEL (024)534-9191 FAX (024)536-1926
mail culture@fcp.or.jp

〈お申込み方法〉

(1) 専用フォーム



上記二次元コードからお申込みください。

(2) 往復はがき

往信ウラは「バリアフリー公演申込み」として、下記①から⑥をご記載のうえ左記住所へご送付ください。

- ①参加人数 ②代表者郵便番号 ③住所
- ④電話番号 ⑤代表者氏名(ふりがな)
- ⑥障がいの有無(具体的にお書きください)

(12月6日(金) 必着)

Event Schedule

イベントスケジュール 12月

※本紙に掲載した情報は、すべて11月10日現在のものです。主催者の都合により掲載内容が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

音楽

12/7(土) 第55回 いわき市民クリスマス
 所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス 時 13:30
 ¥ (前売)中学生以上1,500円、4歳以上小学生以下500円 (当日)中学生以上2,000円、4歳以上小学生以下1,000円 ※3歳以下膝上鑑賞無料。車いす席は要問合せ。
 出 ロイ・サクマ(ウクレレ)、トム・兼松(ギター)
 曲 I am what I am ほか 問 事務局(0246)62-0070
 ※スペシャルゲストとして、毎年ハワイで開催される「ウクレレ・フェスティバル」創設者でウクレレ奏者のロイ・サクマを迎える。

12/8(日) GatesOn & Traum Symphoniker 第九 特別演奏会～初演から200年を記念して～
 所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター) 時 14:00 ¥ 一般2,000円、学生(25歳以下)800円 4歳以上中学生以下500円
 曲 ベートーヴェン「ピアノ協奏曲第3番ハ短調Op.37」「交響曲第9番『合唱付』Op.125」ほか
 問 事務局 info.traumsymphoniker@gmail.com
 ※ゲイツオンオペラ合唱団と、演奏会ごとにメンバーを公募する募集型オーケストラTraum Symphonikerの共同開催公演。福島県出身の音楽家が出演する。指揮はTraum Symphonikerで音楽監督を務める石川智己。

12/8(日) 立花和夫記念第11回演奏会 ラルカータ室内合奏団 冬桜コンサート
 所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂) 時 14:00 ¥ 3,000円
 曲 松坂検校「楓の花」メンデルスゾーン「シンフォニア 第4番ハ短調 MWVN 4」ほか



《スケジュール内の記号について》
 チケット販売中 県文化センターでチケット販売中
 障がい者割引 障がい者無料 手帳など証明書類を要持参、主催者へ要問合せ
 所 開催場所 出 出演予定者
 時 開演・開始時間 曲 演奏予定曲
 休 休館日 講 講師予定者
 ¥ 料金 題 演題
 問 お問い合わせ
 ※(前売)の記載がない場合、当日券の料金(税込み)

問 事務局(090)9036-2695
 larcatahappymember@docomo.ne.jp
 ※1988(昭和63)年に創立された、福島市を拠点とする市民合奏団。

12/12(木) 年忘れ!古関メロディーを歌おう!
 所 福島市古関裕而記念館 時 10:30
 ¥ 入館料として高校生以上300円、小・中学生100円
 出 相原節子(Hammondオルガン) 問 記念館(024)531-3012
 ※定員当日先着80名。古関裕而の楽曲を来場者全員で歌う。

12/12(木) 二本松音楽協会第98回定期演奏会 イタリアバロックを歌う
 所 二本松市コンサートホール 時 18:30
 ¥ (前売)一般・大学生3,700円、小・中学・高校生1,000円 (当日)一般・大学生4,000円、小・中学・高校生1,000円
 出 ロベルタ・マメリ(ソプラノ)、波多野睦美(メゾソプラノ) 西山まりえ(チェンバロ、バロック・ハーブ) 懸田貴嗣(バロック・チェロ、二本松市出身)
 曲 ロッシ「涙よどこにいるのか」ほか
 問 事務局(080)4519-0454
 ※二本松コンサートホールを拠点に1989(平成元)年から続く鑑賞団体の定期演奏会。未就学児入場不可。

12/14(土) 金管五重奏団 BuzzFive コンサート
 所 会津美里町・複合文化施設じげんホール 時 14:00 ¥ 《全席指定》2,000円
 出 上田じん(トランペット)、野呂紀之(トランペット) 友田雅美(ホルン)、加藤直明(トロンボーン) 石丸薫恵(テューバ)
 曲 「金管五重奏の仕組み～スーザのマーチを使って～」ほか
 問 会津美里町教育委員会生涯学習課(0242)54-2368
 ※1997(平成9)年に東京藝術大学の同期生によって結成した楽団。未就学児入場不可。

12/19(木) 小山昭雄プロデビュー50周年記念コンサート&クリスマスコンサート
 所 南相馬市民文化会館ゆめはっと 時 18:00
 ¥ 一般・大学生1,000円 高校生以下無料(要問合せ)
 出 小山昭雄(ファゴット)、小山ゆうこ(メゾソプラノ) 小山亜矢(ソプラノ)
 曲 モーツァルト「バイオリンソナタKV301 ファゴットバージョン」ほか
 問 事務局(080)5572-8938
 ※ドイツのトロシゲン国立音楽大学大学院最高教授のファゴット奏者・小山昭雄の活動50周年を記念するコンサート。妻の小山ゆうこ(メゾソプラノ)と長女の小山亜矢(ソプラノ)も出演する。

12/21(土) mic-alone コンサート2024 in 田村
 所 田村市文化センター 時 16:00
 ¥ 高校生以上3,000円、小・中学生1,500円、未就学児無料
 問 エアプレイ micalone.info@gmail.com
 ※福島と東京を中心に活動する4人組ハーモニーグループ。メンバーの宗像剛輝は田村市出身、笹山太陽は郡山市出身。

12/22(日) Hiromi Suganami presents 『Encouragement & Inspiration』
 所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス 時 13:30
 ¥ 999円 ※膝上鑑賞無料(席が必要な場合は有料) 車いす席は要問合せ
 問 アリオステケットセンター(0246)22-5800
 ※「励まされ癒され、勇気が湧く歌」をテーマに、いわき市のアマチュアコーラス「THE SOULBUMPS」がソウルやゴスペルの名曲を歌う。

12/22(日) Christmas Heartfelt Concert ～Heartfelt Special Ensemble & クリス・ハートとともに～
 所 白河市・白河文化交流館コミネス 時 14:30
 ¥ 《全席指定》一般4,000円、U29(29歳以下)2,000円
 曲 星に願いを、カルメン幻想曲よりハバネラ、情熱大陸ほか
 問 コミネス(0248)23-5300
 ※作曲家でピアニストの谷真人率いるHeartfelt Special

Ensembleが、アメリカ出身の歌手、クリス・ハートをゲストに迎え、クラシックやジャズ、ポップス等様々なジャンルを披露する。未就学児入場不可。

12/22(日) ドラゴンクエストコンサート 音楽は心のタイムマシーン!オーケストラで奏でる～ドラゴンクエストの世界～
 所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター) 時 15:00
 ¥ 《全席指定》一般・大学生5,000円 小・中学・高校生2,500円 ※車いす席は要問合せ
 問 郡山市民文化センター(024)934-2288
 ※国民的RPG「ドラゴンクエスト」の名場面を山形交響楽団が演奏。指揮は2011(平成23)年ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝した垣内悠希。未就学児入場不可。



12/28(土) 会津ウインドオーケストラ 年末コンサート2024
 所 会津若松市・會津風雅堂 時 18:00
 ¥ 一般・大学生900円、高校生以下無料
 曲 アルヴァマー序曲、シングシングシング ディスコキッド2017ほか
 問 事務局(090)4634-8270
 ※学校部活動の地域移行をめざし結成された吹奏楽団の初コンサート。詳細は裏表紙インタビューコーナーで紹介。



舞台

12/18(水) バリアフリー公演 「ミュージカルシアターラーニング ～大切なことは目には見えない」
 所 須賀川市文化センター 時 10:00
 ¥ 無料(要申込)
 出 音楽座ミュージカル
 問 とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)管理事務所(024)534-9191
 ※詳細は表紙参照。



12/8(日) 大川義秋&和楽器ユニット和響コンサート

新進気鋭の若手アーティストらが奏でる和のしらべ
 所 会津若松市文化センター 時 14:00
 ¥ 《全席指定》(前売)一般2,000円、大学生以下500円 (当日)一般2,300円、大学生以下800円 ※未就学児膝上鑑賞無料(席が必要な場合は有料)
 問 會津風雅堂(0242)27-0900
 ※双葉町出身の箏奏者・大川義秋さんと、津軽三味線全国大会で優勝経験のある北村姉妹を中心に、箏・尺八・和太鼓で構成される和楽器ユニット和響が演奏を繰り広げる。大川さんはオリジナル曲や中島美嘉の代表曲「雪の華」のカバー、和楽器ユニット和響は「ソーラン節」「津軽じょんから節」などの民謡に独自のアレンジを加えた演奏や、「花は咲く」などを披露する。



12/8(日) こおりやま市民演劇祭2024「ユリと百合子」

作家・宮本百合子が戦時下の郡山で過ごした愛と情熱の日々を描く
 所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター) 時 15:00 ¥ (前売)一般・大学生1,500円、小・中学・高校生500円 (当日)一般・大学生2,000円、小・中学・高校生500円
 問 郡山市立中央公民館(024)934-1212
 ※公募が集まった郡山市民が参加し、8年ぶりに開催される演劇公演。今回は、祖母が住んでいた郡山開成山に幼少期から滞在した体験を著した小説『貧しき人々の群』で名高い作家・宮本百合子を題材にした舞台。第二次世界大戦中、治安維持法の罪で北海道の網走刑務所に移送された夫を想うも、抗うことのできない現実と向き合い、もどかしく過ごした百合子の開成山での日々を描く。



自主上映

12/13(金)
郡山市中央図書館 映画会「みかづき2」

所 郡山市中央図書館
時 10:00、14:00 無料(要整理券)
問 図書館(024)923-6616

※定員各回当日先着100名。上映作品は、昭和から平成に至る日本社会の変遷を背景に、天才的講師とカリスマの経営者の出会いが生んだ、ある塾と家族の半世紀を描いた「みかづき2」(2019年、98分)。各上映開始時間30分前に整理券配布。

12/15(日)
映画会「アリス」

所 郡山市立美術館 時 14:00 無料
問 美術館(024)956-2200

※上映作品は、ルイス・キャロルの『不思議の国のアリス』を原作に、ヤン・シュヴァンクマイエル監督が独自の世界観で脚色、映像化した「アリス」(1988年、チェコスロバキア・スイス・イギリス・西ドイツ合作、86分)。

12/15(日)
いわき市立美術館×いわき芸術文化交流館アリオス連携事業
『二重のまち／交代地のうたを編む』上映会＋アフタートーク

所 いわき市・いわき文化芸術交流館アリオス
時 13:30 無料(要申込)

問 アリオスチケットセンター(0246)22-5800

※定員100名(要申込)。映像作家の小森はるか、画家で作家の瀬尾夏美らによって岩手県陸前高田市で行われたプロジェクトから生まれたドキュメンタリー。電話にて申込受付。



12/21(土)
郡山市中央図書館 映画会
「素晴らしき哉、人生！」

所 郡山市中央図書館
時 10:00、14:00

無料(要整理券) 問 図書館(024)923-6616

※定員各回当日先着100名(要整理券)。上映作品は、アメリカの良心を描いたメルヘンチックなヒューマンドラマ「素晴らしき哉、人生！」(1946年、アメリカ、130分)。各上映開始時間の30分前に整理券配布。

展 示

開催中～12/8(日)
岡本洋子写真展「花の森へようこそ」

所 福島市写真美術館(花の写真館)
時 9:00～16:30(最終入館16:00) 休 会期中無休
料 一般・大学生300円、小・中学・高校生100円

問 花の写真館(024)563-4990
※故・秋山庄太郎のアシスタントを経て現在はフリーで活躍する写真家。花や植物の写真約60点を展示する。

開催中～12/8(日)
県歴史資料館移動展
「佐久間家文書からみる森山の歴史」

所 国見町・あつかし歴史館
時 9:00～16:30 休 月曜日 無料
問 国見町歴史まちづくりフォーラム事務局
(国見町企画調整課地域振興係内)
(024)585-2967

※伊達郡旧森山村(現国見町森山地区)の旧家に伝わった文書群から、江戸時代に町内有数の名家であり、家相・陰陽道の両分野で東北の中心的役割を担っていた佐久間家の歴史と、当時の森山・国見地域の様子を読み解く。



開催中～12/15(日)
この木、なんの木？前田遺跡！
一縄文時代の植物利用一

所 白河市・県文化財センター白河館まほろん
時 9:30～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日 無料
問 まほろん(0248)21-0700

※縄文時代の集落遺跡である川俣町・前田遺跡から出土した、石斧の柄や刈払具などの木製品、編み組製品などの木質遺物を中心に取り上げ、これらを分析するための自然科学的方法や、現段階までに明らかになっている前田遺跡における縄文時代の植物利用について紹介。



把手付鉢

開催中～12/15(日)
石井正子 作品展《油彩画とクレイアート》

所 矢吹町ふるさとの森芸術村
時 9:00～17:00(最終日は15:00まで)
休 月曜日 無料 問 芸術村(0248)42-4506

※二科展で連続15年入選など、県南地域で活動する作家。

開催中～12/15(日)
ポップ・アート 時代を変えた4人

所 福島市・県立美術館
時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日
料 一般1,500円、大学生1,000円
小・中学・高校生600円

問 美術館(024)531-5511
※ポップアートを牽引したアメリカを代表する作家・リキテンスタイン、ウォーホル、ラウシェンバーク、ジョーンズの作品を中心に、版画、ポスター、服飾品138点を展示する。12月7日(土)午後2時から、同館学芸員によるギャラリートークも開催。



開催中～12/22(日)
半沢政人写真展「奥会津」

所 白河市・中山義秀記念文学館
時 10:00～18:00(最終入館17:30) 休 月曜日
料 高校生以上220円、小・中学生110円

問 文学館(0248)46-3614
※三島町在住の美術家による、奥会津の山々や田園風景などを映した写真展。

開催中～12/27(金)
菅原さちよ展

所 棚倉町・タカダメモリアルギャラリー 時 10:00～17:00
休 月・木曜日 無料 問 ギャラリー(0247)57-5875

※日展での入選や菅橋彦大賞展での受賞歴がある日本画家。

開催中～1/13(月・祝)
“名工”寅吉・和乎は斯(か)く生まれた！
～二人の石工誕生の歴史を古文書から探る～

所 石川町立歴史民俗資料館(イシニクル)
時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(1/6、1/13をのぞく)、12/28～1/4
料 一般・大学生300円、小・中学・高校生150円

問 イシニクル(0247)26-3768

※明治から戦後期に活躍した石川町出身の石工、小松寅吉と小林和乎。現代彫刻界からも評価される二人の技はどのようにして形成されたのか。江戸期の古文書のほか、「石都々古和氣神社御飯屋の狛犬(阿像)」の実物大模型、小松寅吉作の小型狛犬の実物展示、実際に使用された道具などの展示により紹介する。12月7日(土)午後1時30分からは、同館職員によるギャラリートークもある。

開催中～1/27(月)
姉妹都市協定締結 四十周年記念企画展
「松前藩と梁川」

所 伊達市保原歴史文化資料館
時 9:00～17:00(最終入館16:30) 休 火曜日、12/28～1/4
料 一般・大学生210円、小・中学・高校生100円
問 資料館(024)575-1615

※1984(昭和59)年に姉妹都市協定を締結した北海道松前町と伊達市の関わりを記した古文書や絵画などを展示し、江戸時代に松前藩が梁川(現伊達市梁川町)に移封してきた歴史を振り返る。

開催中～2/9(日)
福島県文化財センター白河館まほろん連携事業
「発掘された双葉郡

一東日本大震災後の埋蔵文化財発掘調査一」
所 富岡町・とみおかアーカイブ・ミュージアム
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(1/13をのぞく)、12/28～1/3、1/14 無料
問 ミュージアム(0240)25-8644

※東日本大震災・原子力発電所事故後に双葉郡内において実施された、埋蔵文化財の発掘調査成果について紹介。双葉町後迫(うしろさく)B遺跡や楮葉町南代(みなみだい)遺跡などの出土資料を展示する。

開催中～3/30(日)
これも斎藤清なの？

所 柳津町・やないづ町立斎藤清美術館
時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(1/13、2/24をのぞく)、12/29～1/3、1/14
1/20～1/24、2/25

料 一般510円、高校・大学生300円、中学生以下無料
問 美術館(0241)42-3630

※「会津の冬」だけじゃない。かわいかったり、ユーモラスだったり、ちょっぴりブキミだったり。そんな、「これも斎藤清なの？」と驚く作品の数々を紹介。会期中、第2・第4日曜日午後2時から、同館学芸員によるギャラリートークもある。

11/26(火)～12/3(火)
2024年第16回 大谷望 個展

所 福島市・キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)
時 11:00～18:30(最終日は16:00まで)

休 会期中無休 無料 問 実行委員会(090)9634-4680
※福島市在住の画家による猫をモチーフにした作品や、動物が擬人化されたアクリル画・油彩画・立体作品等、約40点を展示。

注目 12/15(日)
無声映画上映会「すまいる座」

弁士の語りと生演奏でよみがえる昭和の娯楽

所 須賀川市文化センター 時 14:00
料 (前売)高校生以上1,000円、小・中学生500円 (当日)高校生以上1,200円、小・中学生500円
未就学児無料 出 澤登翠(弁士)、坂本真理(シンセサイザー)、山城秀之(弁士)
問 須賀川市仁井田コミュニティセンター(0248)88-1005

※「活動写真」と呼ばれ、昭和初期まで娯楽の中心だった無声映画。場面に応じて解説やセリフを入れ込む弁士の巧みな語り彩りを添え、人気を博した。今回は、「海の水はなぜからい」(1935年、10分)、「野狐三次」(1930年、14分)、「雷電」(1928年、18分)、「豪勇ロイド」(1922年、アメリカ、49分)の4本を上映し、懐かしい映画文化を再現する。



注目 開催中～12/27(金)
奇想の版画 1500-1650
帝都プラハを交差するヨーロッパ版画

16世紀から17世紀の帝都プラハで花開いた版画界の名品173点を展示

所 郡山市立美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日 料 一般1,000円、高校・大学生・65歳以上700円、中学生以下無料
問 美術館(024)956-2200

※神聖ローマ皇帝として君臨したルドルフ2世は、芸術の庇護者として知られ、帝都プラハをヨーロッパの芸術文化の一大拠点にした。本展は、ルドルフ2世のコレクションに含まれる版画家と、同時代に宮廷の影響下で生まれた版画に焦点を当て、16～17世紀の版画界を彩る名品173点を紹介する。



福島県文化センターの公式 YouTube チャンネルでは、施設案内や
当館で開催された催しの様子などをご覧いただけます。アクセスはこちらから→



当館の最新情報や日常の様子を、公式 X Facebook Instagram で発信しています。
アクセスはこちらから→



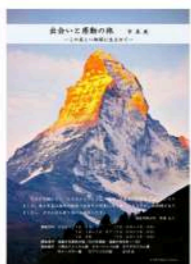
12/5(木)～12/8(日)
第二十回 会津彫塑会作品展
 所 会津若松市文化センター
 時 10:00～16:00(初日は13:00から、最終日は14:30まで)
 休 会期中無休 無料 事務局(090)7079-3784
 ※会津彫塑会会員による彫塑作品やデッサン、製作技法の解説等を展示する。

12/13(金)～12/16(月)
二科会写真部福島支部写真展
 所 福島市写真美術館(花の写真館)
 時 10:00～16:00(初日は13:00から、最終日は14:00まで)
 休 会期中無休 無料 事務局(090)8929-7949
 ※第48回二科会写真部東北地区公募展における福島県の入賞・入選作品を中心に、会員・会友作品など83点を展示する。

12/14(土)～3/23(日)
県歴史資料館収蔵資料展「新公開史料展」
 所 福島市・県歴史資料館
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜日(1/13、2/24をのぞく)
 12/28～1/4、1/14、2/25
 無料 資料館(024)534-9193
 ※詳細は財団トピックス参照。



12/17(火)～12/28(土)
出会いと感動の旅—この美しい地球に生まれて—
 所 福島市写真美術館(花の写真館)
 時 10:00～16:00
 (初日は13:00から、最終日は15:00まで)
 休 会期中無休 無料
 馬場 masato_baba@ybb.ne.jp
 ※福島市在住のアマチュア写真家・馬場正人さんの作品展。ヨーロッパやマダガスカル島など世界各地で撮影した作品83点を展示。



県外
 開催中～1/13(月・祝)
椿貞雄と草土社の画家たち—草のささやき 土のかほり—
 所 山形県・米沢市上杉博物館
 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
 休 11/27、12月以降の月曜日(1/13をのぞく)
 12/27～1/1
 一般590円、高校・大学生390円
 小・中学生240円
 博物館(0238)26-8001
 ※大正期の美術グループ「草土社」の主要メンバーとして活躍した山形県米沢市出身の画家・椿貞雄の作品を中心に「草土社」の作品を展示し、彼らの活動が大正期の美術にどのような影響を及ぼしたのかを紹介する。



開催中～1/13(月・祝)
開館20周年記念特別展「縄文ワールド—写真家・小川忠博の世界—」
 所 岩手県・花巻市博物館 時 8:30～16:30 休 12/28～1/1
 一般350円、高校・大学生250円、小・中学生150円

博物館(0198)32-1030
 ※縄文土器の周囲360度の文様を一画面におさめた「展開写真」を代表とする写真家の最新作を含む土偶や、土器展開写真を中心とする作品と、岩手県内の出土品を併せて展示する。

開催中～1/26(日) 障がい者無料
企画展「THE HEADLINERS 2024—陶芸フェス、はじめます。」
 所 茨城県陶芸美術館
 時 9:30～17:00(最終入館16:30)
 休 月曜日(1/13をのぞく)
 12/29～1/1、1/14
 一般・大学生950円
 高校生710円、小・中学生360円
 70歳以上470円
 美術館(0296)70-0011
 ※今の時代を生きる作家19名の、現代の感性と個性あふれる多様な陶芸表現を紹介する展覧会。最先端の陶芸シーンを常に調査、発信してきた同館が、これからの発展の可能性を感じる表現の数々を紹介する。



講演・講座
 12/1(日)
講演会「迎角から見た小松寅吉と小林和平の造形性」
 所 石川町共同福祉施設 時 13:30 無料
 講 水野谷憲郎(元淑徳短期大学教授)
 問 石川町立歴史民俗資料館(0247)26-3768
 ※企画展「名工」寅吉・和平は斯(か)く生まれた!～二人の石工誕生の歴史を古文書から探る～ 関連企画。定員当日先着200名。西洋彫刻の専門家による講演会。

12/8(日)
第4回 館長講演会「地中から地域史を描き直す—会津坂下町の吉田博行さんをお迎えして—」
 所 白河市・県文化財センター白河館まほろん
 時 13:30 無料 問 まほろん(0248)21-0700
 ※定員当日先着40名。まほろんの石川日出志館長と、会津坂下町埋蔵文化財センター・吉田博行さんによる講演と対談。

12/14(土) 障がい者無料
「奇想の版画 1500—1650 帝都プラハを交差するヨーロッパ版画」特別ギャラリートーク
 所 郡山市立美術館 時 14:00
 企画展観覧料として一般1,000円
 高校・大学生・65歳以上700円、中学生以下無料
 講 藤村拓也(町田市立国際版画美術館学芸員)
 問 美術館(024)956-2200
 ※12月21日(土)午後2時には同館学芸員によるギャラリートークもある。

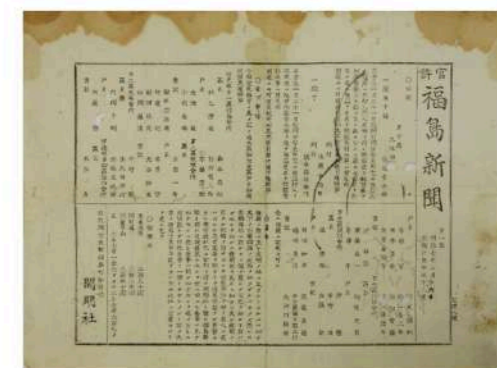
その他
 12/14(土)
いわき市立草野心平記念文学館ボランティアの会事業「朗読サロン」
 所 いわき市立草野心平記念文学館
 時 11:00 無料 問 文学館(0246)83-0005
 ※ボランティア会員が講師を務める朗読の講座。

財団トピックス

福島県歴史資料館

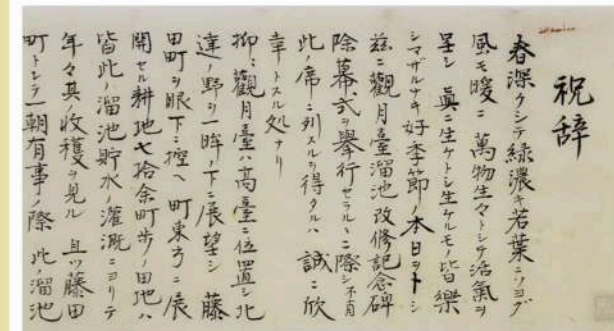
福島県歴史資料館にて「新公開史料展」が12月からスタート! 同館収蔵資料目録に新しく収録された文書群を紹介

『福島県歴史資料館収蔵資料目録』第55集に収録され、新たに公開となった文書群を展示します。
 新聞資料等で構成される「井筒平氏寄贈文書」、明治期の雑誌資料「金子一郎氏寄贈文書」、「福島大学明治期布達集(その1)」、二本松藩士ゆかりの「安井健夫家文書(その1)」、伊達郡小坂村(現国見町)ゆかりの「高原庄一家文書(その1)」、伊達郡藤田村ゆかりの「国見町藤田区有文書(その3)」を展示。
 これら文書群の魅力と特徴的史料をご紹介します。県内の多様な史料を、ぜひご覧ください。



官許福島新聞 第一號(井筒平氏寄贈文書1)

12/14(土)～3/23(日)
県歴史資料館収蔵資料展「新公開史料展」
 【会場】福島市・県歴史資料館
 【時間】9:00～17:00(最終入館16:30)
 【休日】月曜日(1/13、2/24をのぞく)、12/28～1/4、1/14、2/25
 【料金】無料
 【主催】公益財団法人福島県文化振興財団
 【問合せ】資料館(024)534-9193
 ※2月3日(月)に展示替え、2月4日(火)より後期展示。12月21日(土)、1月19日(日)、2月15日(土)、3月16日(日) いずれも午後1時30分からは、同館学芸員による展示解説会を開催。

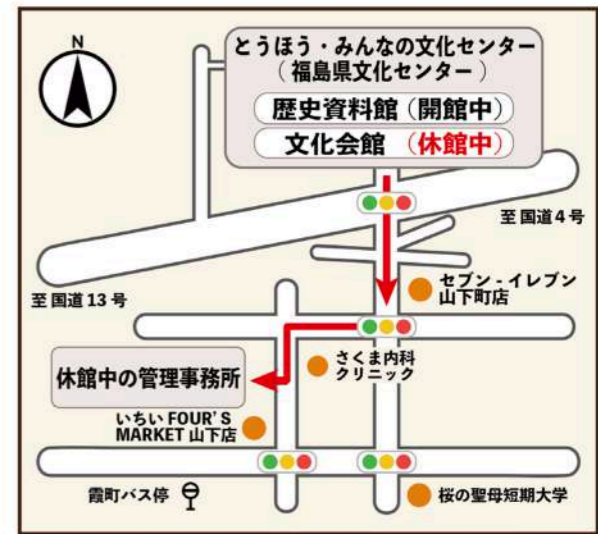


祝辞(部分、国見町藤田区有文書(その3)113)

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター) 改修工事に伴う文化会館の施設利用の休止について

地震により被災した大ホール客席天井の復旧・改修や、老朽化が進む空調設備の改修のための福島県による工事に伴い、文化会館を休館し、事務所を移転しました。チケット販売などは、下記事務所で引き続き行っています。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

- 《休館中の管理事務所について》
- 名称 とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所
 - 設置場所 〒960-8115 福島県福島市山下町1-25
 ※電話(024-534-9191)、FAX(024-536-1926)は変更ありません。
 - 営業時間 月曜～金曜日 9:00～17:00
 - 定休日 土曜・日曜・祝日と年末年始(12/28～1/4)
 ※歴史資料館は、移転せず現所在地(福島市春日町)で開館しております。



販売中のチケット ※11月10日現在の情報です。

イベント名	会場	開催日時	料金(前売)	お問合せ
立花和夫記念第11回演奏会 ラルカータ室内合奏団 冬桜コンサート	福島市・ふくしん夢の音楽堂 (福島市音楽堂)	12月8日(日)14:00	3,000円	事務局(090)9036-2695 larcatahappymember@docomo.ne.jp
チェロ・アンサンブル コンサート in二本松	二本松市コンサートホール	1月19日(日)13:30	3,000円	チェロアンサンブル 二本松公演事務局 (080)1834-7539



スポットライト

— 今、注目のイベント情報

会津ウインドオーケストラ 年末コンサート 2024

会津地区の吹奏楽を絶やさない 新設吹奏楽団が初公演を開催

#4 会津ウインドオーケストラ 代表 竹安 和明さん

会津ウインドオーケストラは、会津地区在住者や出身者を中心に結成された吹奏楽団である。代表兼指揮者の竹安和明さんは、楽団をイチから作り、約2年かけて初のコンサート開催までこぎつけた。

結成のきっかけは、学校部活動の地域移行へ対応するためだった。国の方針では、令和5年度から3年間で段階的に移行するよう示され、全国で対応が進められている。移行するためには、指導者や練習会場など地域でのサポート体制を整える必要がある。竹安さんによれば、会津地区ではまだ整備が進んでいないという。

「このままでは会津の吹奏楽文化が途絶えてしまう」と竹安さん。「文化をつないでいくためには、地域の学生たちの活動体制はもちろん、会津で育った人や縁がある人が、再び昔の仲間とともに活躍できる場を作ることが重要だ」と語る。

楽団結成にあたっては、会場提供の呼びかけや楽器の手配など苦労も多かった。団員を



全体練習の様子

公募し、現在では、高校生や大学生など多くの若い世代を含む総勢74名が所属。個人練習と月1回の全体練習で研鑽を重ねている。

初公演のプログラムは、高校生以下の若い世代に興味を持ってもらえるよう、親しみやすい曲で構成されている。また、会津出身または会津に縁のあるプロ奏者がゲスト出演し、その妙技を楽しめる。

竹安さんは吹奏楽の醍醐味について、「やはり『楽しさ』。そして『カッコイイ』と思ってもらえたらさらに嬉しい」と話す。当日は、活気ある演奏を会場に響かせる。



「吹奏楽の楽しさを味わってほしい」と竹安さん

会津ウインドオーケストラ 年末コンサート 2024

日時：12月28日(土) 18:00

会場：会津若松市・會津風雅堂

料金：一般・大学生 900円
高校生以下無料

曲目：アルヴァマー序曲
シングシングシング ほか

問合せ：事務局 (090)4634-8270

